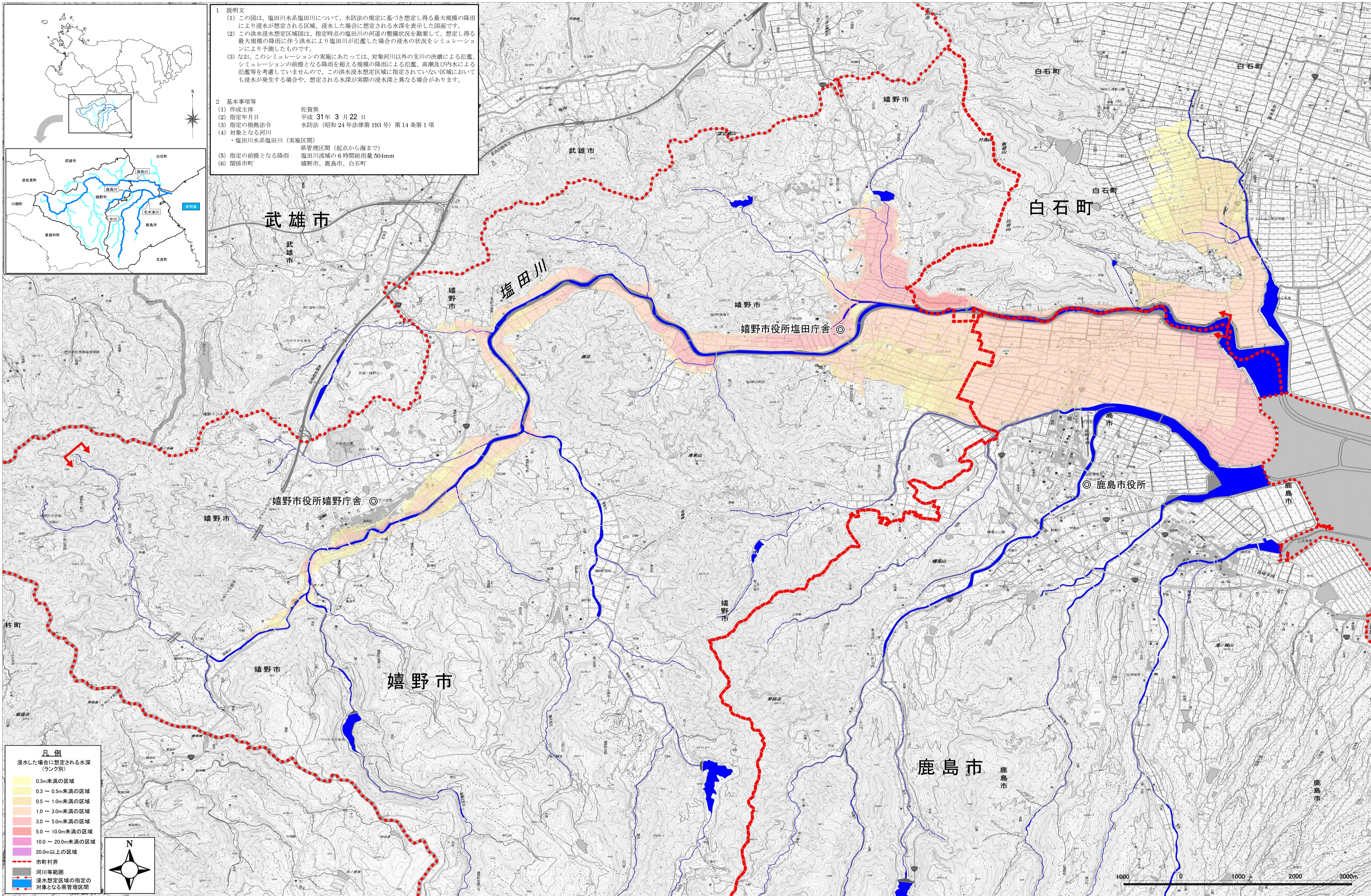


塩田川水系塩田川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



1 説明文
 (1) この図は、塩田川水系塩田川について、水防法の規定に基づき想定し得る最大規模の降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の塩田川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により塩田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等
 (1) 作成主体 佐賀県
 (2) 指定年月日 平成 31年 3月 22日
 (3) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
 (4) 対象となる河川
 ・塩田川水系塩田川（実施区間）
 県管理区間（起点から海まで）
 (5) 指定の前提となる降雨 塩田川流域の6時間総雨量504mm
 (6) 関係市町 嬉野市、鹿島市、白石町

凡例
 浸水した場合に想定される水深（ランク別）
 0.3m未満の区域
 0.3～0.5m未満の区域
 0.5～1.0m未満の区域
 1.0～3.0m未満の区域
 3.0～5.0m未満の区域
 5.0～10.0m未満の区域
 10.0～20.0m未満の区域
 20.0m以上の区域
 市町村界
 河川等範囲
 浸水想定区域の指定の対象となる県管理区間

この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）、数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地名情報）、数値地図（国土基本情報）基礎地図情報（数値標高モデル）及び電子地形図25000を使用した。（承認番号 平30情使、第411号）